

# ひろたちく えびすじんじゃ 広田地区の蛭子神社

所在地：南あわじ市 広田中筋



茅の輪くぐり 出典：一般社団法人淡路島観光協会HP

蛭子神社は、広田地区で昔から尊信の厚い神社です。1573年から1592年の天正年間には、淡路国主・脇坂公が深く帰依するところとなり、一時は宏大にして荘厳華麗な社殿を造営したといわれています。

また、江戸時代には、恵比寿神が大阪の仏師の夢枕に立ち「蛭子神社の祭神にせよ」と告げたという伝承もあります。

蛭子神社では、毎年1月10日には十日戎、7月31日の夏祭りが行われます。特に、夏祭りは「輪ごせ祭」と呼ばれ、厄払いに「茅の輪くぐり」という行事があります。

- 【景観の特徴】
- 自然が作りだす景観
  - ✓ 歴史が作りだす景観
  - 生活・文化が作りだす景観
  - 新しく作りだす景観

## 【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道洲本IC下車、国道28号を南西に進み、広田交差点で左折。車で約10分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図